

モペットちゃんの ものがたり



ベアトリクス・ボッター さく・え

おおくぼ ゆう やく

モペットちゃんのものがたり



ベアトリクス・ポッター さく・え
おおくぼゆう やく





このこは モペットちゃんという こねこ。 ねずみの こえが きになって し
かたない おとしごろ。



こちらはいつものねずみ。とだなのうらからかおをのぞかせ、モペ
ットちゃんをからかっています。こねこなんかこわくありません。



モペットちゃんが とびかかるも とき すでに おそし。 ねずみを とり
がし、 おまけに あたまを ごつん。



とだなつてば、 かたいんにゃから！



ねずみは とだなのうえから モペットちゃんを たかみの けんぶつ。



モペットちゃん、じぶんのあたまをふきんでくるんで、だんろのまえにおすわりします。



ねずみは、あいてのぐあいがわるいとみて、よびりんのひもをすべり
おりていきました。



モペットちゃんは どうも ひどくなるばかり。そこへ ねずみが しのびよります。



モペットちゃんは そのあたまたに つめを あてがい、 ふきんに あけてあつた
あなから ねずみを にらみました。 ねずみが まちかに きています。



そこで いきなり ーー モペットちゃんが ねずみに とびかかって！



なんと これまで だしぬかれていた モペットちゃん —— とうとう じぶんから あいてを だまそうとしたのです。 まったく いじわるな モペットちゃん。



ねずみを ふきんで くるんで むすんで、 ボールみたいに あちこち ほうり
なげて。



ところが ふきんに あながあったのを すっかり わすれていた モペットちゃん。 さて ほどいてみると —— ねずみは どこへやら！



じつは そこから ぬけでて にげていたのです。 あいつは とだなのうえで たったったと ひとおどり！

(おしまい)

Original Text: *The Story of Miss Moppet* (1906)

Original Author: Beatrix Potter (1866-1943)

モペットちゃんのものごと

<http://p.booklog.jp/book/32471>

著者：ベアトリクス・ポッター

訳者：大久保ゆう

発行：Alz

発行元情報：<http://p.booklog.jp/users/alz/profile>

※この翻訳は「クリエイティブ・コモンズ 表示 2.1 日本 ライセンス」
(<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>) によって公開されています。
上記のライセンスに従って、訳者に断りなく自由に利用・複製・再配布することができます。

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/32471>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/32471>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.